

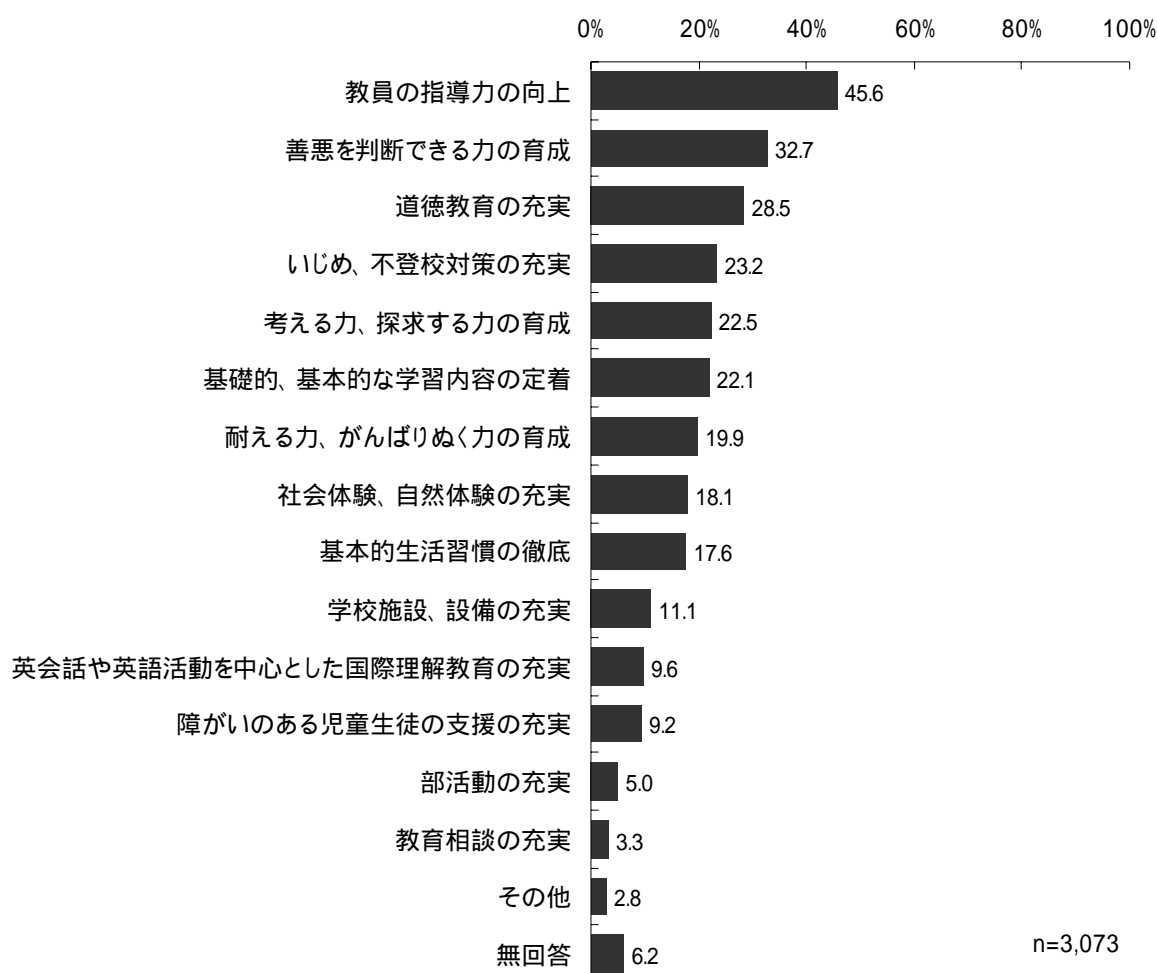
7 学校教育について

(1) 学校教育で力を入れるべき内容

問12 あなたは、新座市の学校教育を更に行き届いたものにするためには、市が特に何に力を入れるべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

市が特に力を入れるべき学校教育内容については、「教員の指導力の向上」(45.6%)が4割以上で最も高かった。これに「善悪を判断できる力の育成」(32.7%)が3割以上、「道德教育の充実」(28.5%)、「いじめ、不登校対策の充実」(23.2%)、「考える力、探求する力の育成」(22.5%)、「基礎的、基本的な学習内容の定着」(22.1%)が2割以上で続く結果となっている。

図 4.2 学校教育で力を入れるべき内容



【属性別の傾向】

「性別」では、大きな特徴は見られなかった。

「性別・年齢別」では、男性と女性の40歳代(56.0%、60.7%)で「教員の指導力の向上」が高いのに対し、男性の20～30歳代(33.7%、33.3%)では低くなっている。また、男性の70歳以上(40.8%)では「道德教育の充実」が高いのに対し、女性の20～30歳代(15.9%、15.1%)では低かった。

表 12 属性別の学校教育で市が力を入れるべき内容

(単位:%)

属性		件数 (n)	教員の 指導力の向上	善悪を判断 できる力の育成	道徳教育の充実	いじめ、不登校 対策の充実	考える力、探求 する力の育成	基礎的、基本的な 学習内容の 定着	耐える力、がんばり ぬく力の 育成	社会体験、自然 体験の充実
全体		3,073	45.6	32.7	28.5	23.2	22.5	22.1	19.9	18.1
性別	男性	1,214	42.2	35.7	33.4	21.9	25.0	20.7	20.3	18.0
	女性	1,822	47.9	31.0	25.5	24.1	21.1	23.1	19.8	18.2
年齢別 (男性)	20歳代	89	33.7	25.8	23.6	20.2	28.1	27.0	29.2	24.7
	30歳代	183	33.3	32.2	31.7	25.7	29.0	21.3	23.5	25.1
	40歳代	191	56.0	34.0	27.2	24.6	26.2	21.5	13.1	13.1
	50歳代	205	46.3	39.0	38.0	22.0	25.4	19.5	14.1	18.0
	60歳代	306	40.8	40.2	32.4	25.5	27.1	18.6	20.9	19.6
	70歳以上	238	39.1	34.9	40.8	13.0	16.4	21.0	24.8	11.8
年齢別 (女性)	20歳代	151	39.1	23.8	15.9	31.8	19.2	24.5	21.2	20.5
	30歳代	344	47.7	26.7	15.1	27.6	25.9	26.2	19.2	28.2
	40歳代	303	60.7	24.4	22.1	23.4	23.1	25.4	15.8	16.2
	50歳代	330	53.3	32.1	33.0	23.6	21.2	23.6	17.3	20.0
	60歳代	405	44.2	36.5	30.4	23.5	20.2	23.0	23.0	13.8
	70歳以上	284	38.7	38.0	30.6	18.7	15.1	16.2	22.9	11.3

(単位:%)

属性		件数 (n)	基本的 生活習慣の 徹底	学校施設、 設備の充実	英会話や英語 活動を中心と した国際理解 教育の充実	障がいのある 児童生徒の支 援の充実	部活動の充実	教育相談の 充実	その他	無回答
全体		3,073	17.6	11.1	9.6	9.2	5.0	3.3	2.8	6.2
性別	男性	1,214	17.1	8.6	10.0	7.5	6.3	2.4	3.5	5.2
	女性	1,822	18.1	12.7	9.3	10.3	4.2	3.8	2.4	6.5
年齢別 (男性)	20歳代	89	15.7	9.0	9.0	9.0	13.5	2.2	2.2	1.1
	30歳代	183	11.5	12.0	9.8	7.7	7.1	4.9	3.3	4.4
	40歳代	191	17.3	17.8	10.5	6.8	7.3	2.1	6.3	0.5
	50歳代	205	15.6	5.9	12.7	8.8	8.3	2.9	5.9	3.9
	60歳代	306	20.6	5.9	11.4	8.5	4.6	1.6	2.0	4.2
	70歳以上	238	18.5	4.2	6.3	5.0	2.9	1.3	2.1	13.4
年齢別 (女性)	20歳代	151	12.6	15.2	15.9	15.9	8.6	7.9	4.6	1.3
	30歳代	344	14.0	20.1	11.3	10.8	3.5	5.2	2.9	1.2
	40歳代	303	13.2	21.8	12.2	10.9	7.9	5.0	3.0	2.3
	50歳代	330	23.0	10.6	7.9	11.2	4.8	3.3	2.4	2.4
	60歳代	405	26.7	6.4	7.2	7.9	1.7	1.2	0.5	8.9
	70歳以上	284	13.4	4.6	4.9	8.8	1.8	3.2	2.5	20.8

【経年比較】

回答の選択肢に変更があるため同一には比べられないため、参考コメントとする。
過去2回の調査結果と比較すると、1位、2位は変わらず、3位以降に変化が見られた。
前回3位の「耐える力、がんばりぬく力の育成」が今回は7位であった。

表 13 学校教育で力を入れるべき内容(経年比較)

(単位:%)

選択肢	平成 20 年度		平成 16 年度		平成 11 年度	
教員の指導力の向上	45.6	54.4	(1)	38.3	(1)	
善悪を判断できる力の育成	32.7	45.4	(2)	31.4	(2)	
道徳教育の充実	28.5	27.8	(4)	20.0	(5)	
いじめ、不登校対策の充実	23.2	-	-	-	-	
考える力、探求する力の育成	22.5	26.2	(5)	17.7	(6)	
基礎的、基本的な学習内容の定着	22.1	25.8	(6)	13.5	(9)	
耐える力、がんばりぬく力の育成	19.9	30.8	(3)	22.1	(4)	
社会体験、自然体験の充実	18.1	21.8	(7)	16.6	(8)	
基本的生活習慣の徹底	17.6	21.7	(8)	13.4	(10)	
学校施設、設備の充実	11.1	8.5	(9)	6.6	(11)	
英会話や英語活動を中心とした国際理解教育の充実	9.6	-	-	-	-	
障がいのある児童生徒の支援の充実	9.2	-	-	-	-	
部活動の充実	5.0	6.6	(10)	3.4	(13)	
教育相談の充実	3.3	3.7	(11)	1.8	(15)	
温かい人間関係、信頼関係の構築	-	-	-	29.1	(3)	
家庭、学校、地域の連携による教育の充実	-	-	-	17.7	(6)	
保護者が教育現場を見学でこる機会を増やす	-	-	-	5.9	(12)	
その他	2.8	3.1	(12)	3.3	(14)	